



ほけんだより 4月号



令和4年4月19日

東部マドカ保育園

看護師 鈴木敦美

ご入園、ご進級おめでとうございます。新年度が始まって3週間がたちますね。疲れから体調を崩しやすい時期かと思われます。最近では熱、咳、鼻水のお子さんが増えてきました。お子さんの様子を見て早めに対処しましょう。園からお配りしました『保健のしおり』に、「子供の症状をみるポイント」、「登園基準」が記載されておりますのでご参考になさってください。



コロナウイルスのニュースが日々あり心配なところではありますが、保育園では感染対策を行いつつ出来るだけ子供たちにのびのびといつも通りに過ごしてほしいと思っております。少しでも感染の可能性を減らすため、風邪症状のあるおさんは登園を控えて様子を見ていただきたいと思います。昨年度に引き続きお願い致します。

このような症状の時はお休みのご協力をお願い致します

- ・熱が平熱より1℃以上高いとき
- ・熱が無くても鼻水が多く出るとき
- ・咳が続くとき
- ・機嫌が悪くいつものように遊べないとき
- ・食欲がなくいつものように食べないとき
- ・便がいつもよりゆるい、又は24時間以内に下痢がある
- ・24時間以内におう吐した



症状が無く1日過ごせることを確認してからの登園をお願い致します

「家では症状が落ち着いているのに保育園では症状があるといわれる」というお話をよく聞きます。保育園では家にいる時より活動量、活動範囲が大きくなるため、症状が強くなるということが考えられます。

お仕事の都合等でご家庭で様子を見るのが難しく

お悩みの場合は、保育園にご相談ください



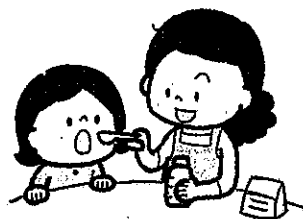
薬服用中の登園について

持参する場合、1回分のお薬、医師の処方箋、与薬依頼書（園玄関に置いてあります）を一緒にして、職員に直接「手渡し」をお願いします。

風邪症状で内服をしているお子さんは、コロナウイルス感染拡大防止のため可能な限りお休みをお願いしております。

《下痢止め薬、吐き気止め薬、解熱剤》

これらの薬は、服用せずともいつも通りに1日過ごせることを確認してからの登園をお願いしております。



マスクについて



- ・周囲の人に自分の飛沫の飛散を防ぐことができます。
- ・手で鼻や口を触る機会が減ることで感染の可能性を減らすことができます。

【間違ったマスクの付け方】

- ※鼻が出ている ※ブリーツ（ひだ）が開いてない
- ※あごが出ている ※あごにしている



保育園でのマスク着用について

マスクは上記のように良い点があります。しかし、マスクによる息苦しさを感じたり、小さいお子さんが正しく取り扱うのが難しいといった問題点もあります。長岡市では、現在のコロナウイルスの状況下において、園児にマスクを強要はしておりません。

したがって園児のマスク着用は各ご家庭のご判断にお任せしております。着用して登園した場合は、適宜（汚れた時、昼食時等）取り替えますので、予備を数枚持たせてください。

取り替えたマスクを入れるビニール袋もご準備ください。使用したマスクはお持ち帰りますので、ご家庭で処分、洗濯等されてください。



最後に



お仕事でお忙しい中、感染対策のお願いにご理解、ご協力ありがとうございます。

ウイルスのついた手で鼻や口を触ることで感染が成立しますので、食事の前、トイレの後、遊んだ後は忘れず手を洗いましょう。

そして、規則正しい生活をし、1日3食いろいろなものを食べ免疫力（ウイルスや細菌と戦って体を守る力）のアップをはかりましょう。

